

平成20年 6 月 19 日  
国土交通省中部地方整備局

## お 知 ら せ

1. 件 名 ～ 平成20年岩手・宮城内陸地震に関する  
緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）の派遣について（第3報） ～

2. 概 要

平成20年 6 月14日に発生した岩手・宮城内陸地震に対し、6 月17日に現地入りした中部地方整備局緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）の被災状況調査班（土砂災害危険箇所）第2陣は18日に引き続き現地調査を開始しております。

3. 資 料 別紙のとおり

4. 配 布 先 中部地方整備局記者クラブ

5. 問合せ先 国土交通省中部地方整備局

企画部 防災対策官 金藤 康昭

防災課長 小倉 親

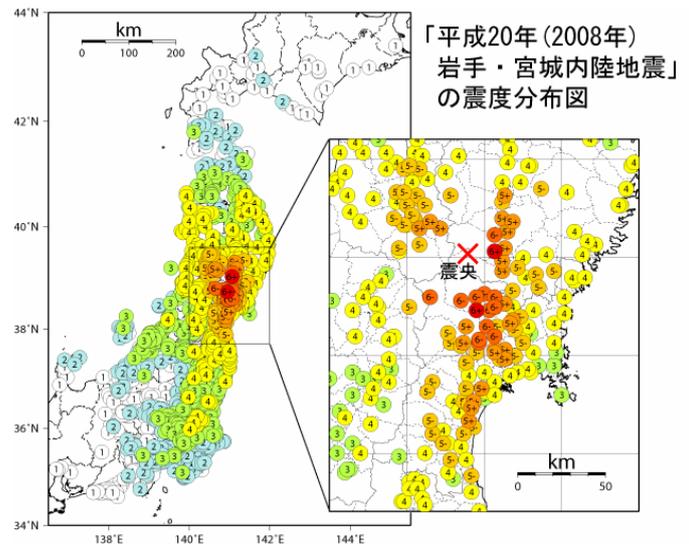
電話番号 052-953-8357（防災課代表）

※Technical Emergency Control Force

## 岩手・宮城内陸地震の対応について（第3報）

### 1. 地震の概要（気象庁発表）

- ①発生日時 : 平成20年6月14日 8時43分
- ②震源地 : 岩手県内陸南部  
(北緯39度01.7分、東経140度52.8分)
- ③震源の深さ : 8km
- ④地震の規模 : M7.2(暫定値)
- ⑤最大震度 : 震度6強  
(岩手県奥州市、宮城県栗原市)
- ⑥余震(震度5弱以上) :  
M5.7 6月14日 9時20分  
震度5弱(宮城県大崎市)



### 2. 中部地方整備局の体制・対応

#### ①本局体制

- 6月14日(土) 8:43 災害対策支援室設置
- 12:40 応援対策本部設置  
(被災状況調査班4班の派遣)

#### ②対応状況(TEC-FORCE)

##### 1) 災害対策用ヘリコプター「まんなか号」



TEC-FORCE(第1陣)愛知県警ヘリポートを離陸(6/14 17:22)

派遣元	任務	活動状況
中部地整	被災状況調査班 (1機、3名搭乗)	(14日) ・17:22 ヘリ(まんなか号)が中部地整を出発 ・19:25 福島空港到着 (15日) ・7:00 福島空港出発 ~ 8:29 仙台空港へ移動 ・10:12 仙台空港出発 被災状況調査班としてヘリにより、栗駒、磐井川周辺調査(東北地整1名、土木研究所3名搭乗) ・16:20 仙台空港到着 (16日) ・16:00 仙台空港出発 ・16:48 被災状況調査班としてヘリにより、国道108号線沿いの見手野原地滑り調査(東北地整3名搭乗) ・18:33 仙台空港到着

派遣元	任務	活動状況
中部地整	被災状況調査班 (1機、3名搭乗)	(17日) ・9:01 仙台空港出発 ・9:35 被災状況調査班としてヘリにより、矢びつダム及び花山ダム周辺の地滑り調査実施(東北地整7名搭乗)、 <u>午後は資機材及び人員輸送を実施</u> ・18:50 仙台空港到着 (18日) ・13:45 仙台空港出発(法定点検のため名古屋飛行場に一時帰還) ・17:17 名古屋飛行場到着 (19日) 法定点検及び待機中

## 2) 被災状況調査班 (土砂災害危険箇所)

- ・中部地整調査担当箇所；土砂災害危険箇所 117 箇所 (栗原市栗駒地先) 完了  
第1陣：17日迄に117箇所調査完了 (緊急対応必要箇所2箇所)

(以下、追加調査箇所)

第2陣：18日は土砂災害危険箇所 59 箇所

(奥州市前沢区及び大崎市岩出山) 完了

第2陣：19日は土砂災害危険箇所 67 箇所 (北上市及び大崎市岩出山) 調査中



栗駒ダム湖付近被災状況



急傾斜地調査状況



落合橋流木被災状況



溪流法面崩壊状況

派遣元	任務	班数	派遣者	活動状況
中部地整	被災状況調査班 (土砂災害危険箇所)	4班	中部地整12名(第1陣) ・本局河川部2名 ・多治見砂防国道事務所1名 ・越美山系砂防事務所2名 ・新丸山ダム工事事務所1名 ・富士砂防事務所3名 ・天竜川上流河川事務所2名 ・三峰川総合開発工事事務所1名	(14日) ・17時22分出発(ヘリにて3名) ・連絡車にて9名出発 (15日～17日) ・岩手河川国道事務所一関出張所を拠点として土砂災害危険箇所の調査。 ・夕刻より一関出張所にて第2陣と引継を実施 (18日) ・陸路にて帰還
中部地整	被災状況調査班 (土砂災害危険箇所)	4班	中部地整12名(第2陣) ・本局河川部2名 ・木曾川上流河川事務所1名 ・静岡河川事務所3名 ・沼津河川国道事務所2名 ・庄内川河川事務所1名 ・設楽ダム工事事務所2名 ・豊橋河川事務所1名	(17日) ・早朝より連絡車にて出発 ・夕刻より一関出張所にて第1陣と引継を実施 (18日～19日) ・岩手河川国道事務所一関出張所を拠点として土砂災害危険箇所の調査中



現地支援本部へ調査状況報告



第2陣・出発前ミーティング状況

(於：一関出張所) (6/18)

### ③今後の予定 (TEC-FORCE)

- ・災害対策用ヘリコプター「まんなか号」は、名古屋飛行場にて待機 (指示待ち)
- ・被災状況調査班 (土砂災害危険箇所) は、被災状況調査継続 (予定)